# 令和３年度（公財）松山観光コンベンション協会

# 事　業　報　告

## Ⅰ．事業概要

令和３年度は、全般的にまだ新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたものの、2020年から延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が無事に開催されたことから、日本での安全・安心な開催実績となり、その後、徐々に行動制限が解除され、交流人口の拡大に希望が持てる状況でした。しかし、残念ながらオミクロン株が現れたことにより、年明けから一気に感染者が拡大し、36都道府県に蔓延防止等重点措置が適用されるなど、自由に旅行することが憚られる一年となりました。

そのような中、当協会としては、出来る範囲で効果的な事業に取り組みました。

観光面におきましては、7月にIBEX仙台～松山便が就航したことを受けて、愛媛県や宇和島市と協力して仙台での観光キャンペーンに取り組んだほか、行政関係のみならず旅行会社等にも積極的に訪問し愛媛・松山の魅力のＰＲに努め、仙台から来られた方へのおもてなしも実施しました。

受入事業におきましては、三越松山内に新たにオープンした「だんだんインフォメーションセンター」に観光案内事業を委託し、観光客のみならず訪れる幅広い人に対して、松山の最新情報の提供に努めました。また、感染症対策に注意しながら、松山観光ボランティアガイドによる松山城・道後温泉などの観光案内を行いました。

物産面におきましては、新型コロナウイルス感染症対策を施し、2 月に札幌で物産展を 2 年ぶりに開催しました。

コンベンション事業におきましては、ＭＩＣＥのロゴを作成し、地元誘致懇談会の代替事業としてお披露目を行いました。また、中国・四国地区のコンベンション推進協議会や7都市情報交換会などによる広域的な関係構築を継続し、人的交流・情報交換を進めたほか、国際ＭＩＣＥエキスポ（ＩＭＥ2022）では、オンライン形式による開催で、松山独自の支援や魅力を材料に誘致活動に取り組みました。

国際交流事業におきましては、松山空港発着の国際線全てが欠航している状況等のため、海外に赴いて活動することは難しい状況ではありましたが、松山市と友好交流協定を締結している台北市で開催された「2021台北温泉まつり」では、松山市の観光パンフレットを送付し、現地の方の協力を得ながら、ブースにおいて配布するとともに観光ＤＶＤを放映し、松山の宣伝に努めました。また、「2021 台北ランタンフェスティバル」では、愛媛県イメージアップキャラクター「みきゃん」がサイクリングしながら松山の観光スポットである道後温泉や松山城などを回るコンセプトでランタンを製作し展示したほか、そのランタンを再利用し「2022台北ランタンフェスティバル」にも出展し、松山のＰＲに努めました。

また、協会のホームページを観光客にさらに便利に使っていただけるように内容を見直したほかTwitterを開設し、観光情報の発信に努め、会員向けサービスの充実にも取り組みました。

各事業の詳細につきましては、別紙のとおりです。

# Ⅱ．公益目的別事業報告

## １．観光・物産振興事業（公益目的事業１）

**決算総額　54,901 千円**

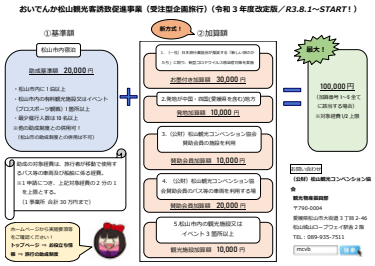
（人件費を除く。以下同じ）

### （１）おいでんか松山観光客誘致促進事業　　支出決算　435 千円

＜受注型企画旅行＞

旅行会社が松山市へ観光客を送客する受注型企画旅行に関し、貸切バスや船舶にかかる費用の一部を助成する事業。

令和３年度は要項を見直し、コロナ対策等を盛り込み、内容を充実させることでより旅行会社に活用してもらえるように取り組んだ。（詳細は別紙資料３参照）




・送客実績：助成件数　９件、送客実績　211 人、推定消費額　6,620 千円

※参考：令和２年度送客実績　０件

### （２）松山マドンナ大使関連事業　　支出決算　1,585 千円

2021 年度　松山マドンナ大使関係事業

委嘱式　　令和３年４月１日（木）

派遣件数　　21 件（延べ日数　30 日）

2022 年度　松山マドンナ大使選考会

期　日　　令和３年 12 月 18 日（土）

応募者　　34 名

場　所　　松山市総合コミュニティセンター

（左から橘まなみ、髙橋さと、廣中清香）

令和３年度計量記念日

岡山駅サンプリング

松山市ラジオ広報番組「みんなの松山」

市政広報番組「大好き！まつやま」

光のおもてなし in 松山城 2021

## （３）観光 PR 事業（新聞・ﾃﾚﾋﾞ・雑誌等による PR およびｲﾍﾞﾝﾄ）　支出決算　4,487 千円

### ①　広告宣伝関連

ア．週刊「観光経済新聞」掲載観光広告 外

イ．愛媛ＦＣ及び愛媛マンダリンパイレーツ・愛媛オレンジバイキングスの試合会場への広告掲出

### ②　イベント関連

・大神輿総練　※中止

内　　容　　例年９月に開催していたが、新型コロナウイルス感染症のため、密集・密接など大人数が集まるイベントを開催することができず、令和２年度に続き、今年度もやむを得ず中止となった。

## （４）観光キャンペーン事業　支出決算　7,972 千円

### ①　松山 DAY　in　神宮球場　観光キャンペーン

期　　日　　令和３年９月 15 日(水)

場　　所　　神宮球場

内　　容　「東京ヤクルトスワローズ　ＶＳ　阪神タイガース」

・ｶﾗｰﾋﾞｼﾞｮﾝによる PR（試合開始前､2 回裏終了､3 回裏終了）

・のぼりの設置、横断幕の掲示、観光ポスターの掲示、ラッキープレゼンの実施、球団への記念品贈呈、選手への差し入れ、観光パンフレットやノベルティの配布（先着 1,500 名）などを実施した。

新型コロナウイルス感染症の影響で、観客数は球場の収容数 50%（約 14,500 人）で開催され、例年実施している始球式やセレモニーは自粛したものの、できる範囲で観光ＰＲに取り組み、来場者に対して松山を売り込んだ。

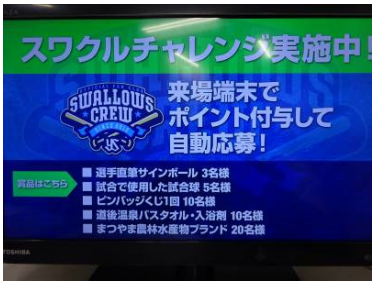
カラービジョン

のぼり・横断幕

ポスター掲示

先着プレゼント配布

記念品贈呈




ラッキープレゼント案内

**② IBEX「松山⇔仙台」新規就航に伴う誘客促進事業（新規）**

**※令和 3 年 7 月 16 日新規就航（～10/30 まで）→（～3/26 まで延長決定）**

**※期間中の搭乗者数　12,949 人**

ア．愛媛・松山市の逸品プレゼント【おもてなし企画】

期　　日　　令和 3 年 7 月 16 日（金）～8 月 31 日（火）

場　　所　　松山空港 1F　Orenge BAR・松山三越 1F　観光案内所

内　　容　　IBEX エアラインズの仙台便の新規就航に合わせ、航空チケットの半券などを提示することで愛媛ならではの逸品のプレゼントを実施した。

イ．新規就航記念観光ＰＲ【観光キャンペーン】

期　　日　　令和 3 年 7 月 17 日（土）～18 日（日）

場　　所　　仙台市（観光農業施設　秋保ヴィレッジ　アグリエの森）

内　　容　　IBEX エアラインズの仙台便の就航に伴い、松山市への誘客を図るため、伊達氏のつながりで仙台市との交流事業を展開している宇和島市が主催する観光物産ＰＲイベントに当協会も参加し、松山の観光ＰＲを実施した。

ウ．夏の仙台物産フェア【観光キャンペーン】

期　　日　　令和３年８月１日（日）～5 日（木）

場　　所　　仙台市内（仙台駅東西自由通路ほか）

内　　容　　夏の仙台物産フェアにあわせ、仙台観光国際協会に協力いただき、松山市の観光パンフレットを配布した。

※その他のイベントでも配布を継続していただいている。

エ．相互誘客に向けた相互情報発信【情報発信】

・仙台市内の観光案内所など 18 ヶ所に松山の観光パンフレットを設置するとともに松山市内の観光案内所などに仙台の観光パンフレットを設置した。

・HP の相互リンクや SNS なども一体となった相互情報発信にも取り組んでいる。

オ．仙台⇔松山⇔広島の旅行商品造成に向けた旅行会社へのセールス

期　　日　　令和３年８月４日（水）～8 月 6 日（金）

訪 問 者　　6 名

（道後温泉旅館協同組合・愛媛県観光物産協会・松山観光コンベンション協会・IBEX エアラインズ）

訪 問 先　　6 社（50 音順）

（近畿日本ツーリスト東北・ＪＴＢ仙台支店・東武トップツアーズ・日本旅行東北・農協観光東北統括支店・名鉄観光東北営業本部）

内　　容　　・仙台、広島、松山が今つながる広域観光周遊ルートやアクセスについて
・松山の旅行企画商品や募集型・受注型企画旅行に関する助成について

近畿日本ツーリスト東北

ＪＴＢ仙台支店

東武トップツアーズ

カ．日本旅行業協会(JATA)東北支部移動幹事会ファムツアー（受入れ）
期　　日　　令和３年10月26日（火）～10月28日（木）
参 加 者　　８名（支部長１名・副支部長５名・幹事１名・事務局長１名）
内　　容　　仙台⇔松山⇔広島を１泊２日で視察（松山城や道後温泉ほか）
県下各市町を集めた商談会を実施

道後温泉によるお伝迎

松山城の視察の模様

商談会の模様

キ．仙台市誘客戦略推進課による就航地（松山/仙台）プロモーション
期　　日　　令和３年11月12日（金）～11月13日（土）
場　　所　　大街道商店街・松山城・松山空港・宇和島市立伊達博物館
内　　容　　郡仙台市長のトップセールスや伊達武将隊による演武の披露などのプロモーションを実施した。

郡市長による大街道でのPRの模様

伊達武将隊による松山城でのパフォーマンス

ク．宮城県庁・仙台市役所等へのプロモーション
期　　日　　令和３年12月10日（金）～12月11日（土）
訪 問 者　　12名
（愛媛県・愛媛県観光物産協会・松山空港利用促進協議会・松山観光コンベンション協会）

訪 問 先　　6 団体（宮城県庁・仙台市役所・仙台空港・IBEX エアラインズ）
内　　容　　愛媛県に同行しプロモーションを行った。

宮城県庁

仙台市役所

ケ．宮城県土木部空港臨空地域課来松
期　　日　　令和 3 年 12 月 22 日（水）
来 訪 者　　3 名
内　　容　　松山の観光客の誘客に向けた取組みの説明や今後の宮城県（仙台）と愛媛県（松山）の相互誘客などについて意見交換をおこなった。

## ③　台湾・台北市観光キャンペーン

### ア．2021 台北温泉まつり

期　　日　　令和 3 年 11 月 25 日(木)～11 月 29 日（月）
場　　所　　新北投温泉駅前広場　外
内　　容　　新型コロナウイルス感染症の影響で、訪台することはできなかったが、パンフレット等を送付して、現地ブースにおいて配布するとともに観光ＤＶＤを放映した。
現地では､2012 年に贈呈した子供神輿によるパレードなどが実施された。

パンフレット

開会式（台北市長）

子供神輿イベント

松山ブース

会場風景

配布物

イ．2021 台北ランタンフェスティバル

期　　日　　令和 3 年 12 月 17 日（金）～12 月 26 日（日）

場　　所　　台北市艋舺地区（龍山寺周辺）

内　　容　　「2021 台北ランタンフェスティバル」は、2021 年 2 月 26 日（金）～3 月 7 日（日）に開催される予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、9 月に延期。それがさらに延期となり 12 月開催となった。
今回のランタンは、愛媛県イメージアップキャラクター「みきゃん」が、自転車に乗って松山城や道後温泉本館など松山の観光名所を巡るコンセプトで製作した。

「みきゃん」をモチーフにしたランタン

ウ．2022 台北ランタンフェスティバル

期　　日　　令和 4 年 2 月 11 日（金）～2 月 20 日（日）

場　　所　　台北市士林地区

内　　容　　「2022 台北ランタンフェスティバル」は、2022 年 2 月 11 日（金）～2 月 20 日（日）に開催された。
今回のランタンは、前回より期間があまり空いていなかったため、2021 年製作のランタンを再活用し、420 周年を迎える松山城をＰＲするために、「よしあきくん」と「お姫様」のランタンのみ追加で製作し、松山をＰＲした。
また、ブースを委託し、観光パンフレットを配布するとともに、ＳＮＳで松山について投稿してくれた方へ記念品をプレゼントした。

## （５）物産と観光展事業　　支出決算　6,299 千円

### ①　第 22 回四国・松山の物産と観光展（札幌）

物産と観光展：期　　日　　令和４年２月 17 日（木）～２月 22 日（火）　６日間

場　　所　　さっぽろ東急百貨店　９階催事場

内　　容　　今年で２２回目を迎えた「四国・松山の物産と観光展」は、新型コロナウイルス感染症対策を十分に徹底し、さっぽろ東急百貨店での春の催し物最初のイベントとして開催した。

会場では、工芸品４店舗、食品１７店舗が出店し、松山が誇る魅力ある商品を取り揃え、参加者一体となって販売促進に取り組んだ。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策による開催規模の縮小や北海道地区における記録的な大雪の影響もあり、来客数が減少したため目標の売上額は達成できなかったが、この物産展を楽しみに待ちわびていた来場者も多数見受けられ、根強い人気があることが伺われた。

また、観光面においては松山オリジナルマスクケースやハンドタオル等のノベルティの配布を行いながら最新の観光情報を発信し、更なる本市への観光客誘致を図った。

会場の様子１

会場の様子２

会場の様子３

観光コーナー

社販の様子

街頭宣伝

## （６）パンフレット等の作成頒布事業　　支出決算　1,738 千円

「瀬戸のまつやま・海ごはん」ＭＡＰ（**リニューアル**）　10,000 枚

松山オリジナルマスクケース（**新規**）　　１８，０００枚作成

（表）

（裏）

①西日本高速道路サービスホールディングス（株）四国支社

松山自動車道　石鎚山サービスエリア　下り線

高松自動車道　豊浜サービスエリア　下り線

9月18日(土)～9月26日(日)の9日間(250枚)

11月3日(水)～11月7日(日)の5日間(250枚)

11月20日(土)～11月23日(火)の4日間(250枚)

12月9日(木)～1月3日(月)の6日間(250枚)

②「中核市サミット2021in松山」

11月11日(木)～11月12日(金)(500枚)

③台湾交流事業・介壽中学校へ配布(100枚)

12 月 15 日(水)

## （７）案内所運営事業　　支出決算　29,136 千円

① 松山城東雲口駅舎１階案内所（委託業務）
② 道後観光案内所（委託業務）
③ JR 松山駅松山市観光案内所(委託業務)
④ 松山観光港ターミナル観光案内所(委託業務)
⑤ 愛媛・松山観光インフォメーションセンター（松山三越内）（委託業務）**（新規）**

観光案内業務　　件　数　　31,491　件

## （８）松山観光ボランティアガイド事業　　支出決算　3,249 千円

### ① ボランティア活動報告

新型コロナウイルス感染症のため、4 月 9 日～5 月 31 日、8 月 20 日～9 月 30 日までの間、活動を休止したが、その他は案内時の検温の実施や氏名記入など感染症対策に配慮しながら案内を実施した。

●登録者数　　118 名

| 1. 案内コース | 道後周辺 | 松山城 |
|---|---|---|
| 2. 案内日 | 毎日（年末年始除く） | 毎日（年末年始除く） |
| 3. 案内時間 | 9:00～12:00 | 9:00～12:00 |
| | 13:30～16:30（金土日祝のみ） | 13:00～16:00 |
| 4. ガイド人数 | 平日　2 名 | 平日　4 名 |
| | 土日祝　4 名 | 土日祝　10 名 |
| 5. 案内件数 | 804 件 | 1,100 件 |
| 6. 案内人数 | 2,157 人 | 3,232 人 |

| 1. 案内コース | 坂の上の雲ﾐｭｰｼﾞｱﾑ周辺 | JR 松山駅発 湯･遊ｺｰｽ（休止） |
|---|---|---|
| 2. 案内日 | 毎日（坂の上の雲ﾐｭｰｼﾞｱﾑ休館日及び年末年始除く） | 土日祝（年末年始除く） |
| 3. 案内時間 | 9:30～12:30 | |
| | 13:00～16:00 | 12:30～16：30 |
| 4. ガイド人数 | 平日　2 名 | 土日祝　松山城　1 名 |
| | 土日祝　6 名 | 土日祝　道後　3 名 |
| 5. 案内件数 | 769 件 | 0 件 |
| 6. 案内人数 | 1,470 人 | 0 人 |

### ② ボランティア募集事業

ふるさとふれあい塾　～松山観光文化コンシェルジェ講座～

主　　催　　松山商工会議所・松山大学・(一社)愛媛県観光物産協会・松山市
　　(公財)松山観光コンベンション協会

開講期間　　令和 3 年 9 月 24 日(金)～令和 4 年 1 月 7 日(金)　（全 14 回）

場　　所　　オンライン（ウェブ会議システム「ZOOM」ウェビナー使用）

受 講 者　　一般　73 名（うち松山商業高校 40 名)、大学生 112 名　　計 185 名

## ２．コンベンション事業（公益目的事業２）

**決算総額（支出）　8,440 千円**

### （１）誘致促進事業　　支出決算　3,422 千円

**①　誘致セールス活動の実施**

松山市において開催可能性のあるコンベンションの主催者を対象に、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いた 11 月～12 月に、首都圏で誘致活動を実施した。
加えて、松山市内外の地元主催者への誘致活動を積極的に実施した。
（詳細は別紙資料４参照）

首都圏：　18 件
県　内：　52 件

**②　第 31 回国際 MICE エキスポ・オンライン（IME2022 Online ）への参加（出展）**

会　期　令和４年２月 16 日（水）～17 日（木）
会　場　オンラインによる事前アポイントメント制（当日アポイントも可）
主　催　日本政府観光局（JNTO）
（一社）日本コングレス・コンベンション・ビューロー（JCCB）
概　要　コロナ渦のため、昨年に引き続きオンラインでの開催となった。
オンラインツールは、バーチャル空間「ｏＶｉｃｅ（オヴィス）」を使用し、リアル開催と同じように近くにいる参加者と挨拶や会話ができた。慣れないシステムだったが、予約がない空き時間にも商談ができるなど商談回数の増加のメリットが感じられた。
当協会への商談は８件あり、コンベンション施設、支援制度、ユニークベニューなどについてＷｅｂカメラ等を駆使しながら伝え、愛媛・松山でのＭＩＣＥ開催を具体的にイメージしていただいた。

**③　誘致懇談会の開催**

ア．中国・四国地区コンベンション推進協議会事業
中国・四国地区のコンベンション推進機関 14 団体で構成する協議会であり、相互に意見・情報交換し、事業の円滑な遂行を図る。

・中国・四国地区コンベンション推進協議会総会の開催
開催日　　令和３年６月 24 日（木）
　　書面決議で実施

・中国・四国地区コンベンション誘致懇談会
※６月に開催された上記総会において、中止が決定された。

**イ．７都市情報交換会事業**

全国を７ブロックに分け、各ブロックから都市規模が同等であるコンベンション推進団体が参加して構成する会であり、相互に情報交換を実施するとともに、年に１度、東京で主催者を招き懇談会を実施。
（参加都市：旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島）
今年度は会議をほぼオンラインで実施した。

・７都市情報交換会（9 回実施）

| | | |
|---|---|---|
| 開催日及び場所 | ①令和３年 6 月 8 日（火） | オンライン |
| | ②令和３年 8 月 20 日（金） | オンライン |
| | ③令和３年 9 月 28 日（火） | オンライン |
| | ④令和３年 10 月 25 日（月） | オンライン |
| | ⑤令和３年 11 月 16 日（火） | 東京（都道府県会館） |
| | ⑥令和３年 12 月 23 日（木） | オンライン |
| | ⑦令和４年 1 月 21 日（金） | オンライン |
| | 【臨時】令和４年 2 月 14 日（月） | オンライン |
| | ⑧令和４年 3 月 3 日（木） | オンライン |
| | ⑨令和４年 3 月 17 日（木） | ハイブリッド会議（旭川） |

・７都市情報懇談会の開催
※会場である東京都が蔓延防止期間中のため、２月の臨時会議で中止を決定

**ウ．コンベンション地元誘致懇談会の開催（代替事業）**

コンベンション地元誘致懇談会の代替事業として、MICE ロゴマーク完成記念講演会を開催した。

開催日　　令和４年１月 14 日（金）
会　場　　ＡＮＡクラウンプラザホテル松山　南館　エメラルドルーム
概　要　　令和２年度に観光庁の事業で取り組んだ MICE タグラインの策定経緯の説明を行うとともにロゴマークの披露、利用法について説明を行い、地域が一丸となった MICE 誘致の機運を高める場として開催。
講演会では、国際観光振興機構（JNTO）の MICE プロモーション部調査役　野村佳世氏に「国際会議の誘致や今後のコンベンションのあり方について」と題して、国際会議の誘致に関する話を中心に、コロナ禍でコンベンションがどう変わったか、などを話していただいた。

会長挨拶

来賓祝辞

会場内

MICE ロゴ発表

講演会の様子

講師：野村氏

**④　海外からの誘致促進事業**

※新型コロナウイルス感染症拡大により、海外からの招聘はなかった。

## （２）開催支援事業　　支出決算　4,337 千円

**①　開催助成金制度**

愛媛県内へのコンベンション誘致を推進し、コンベンション振興を図るため、県内で開催されるコンベンションに対し交付する事業。

交付件数　　4 件（令和 2 年度：0 件）

交付総額　　1,450,000 円（令和 2 年度：0 円）

**②　歓迎用看板等の掲出**

国際会議および全国規模（原則として参加者 1,000 人以上が条件）のコンベンションを対象に、松山空港ビルに看板・パネルを掲出表示。歓迎の意を表することで、参加者に対し松山のイメージアップを図り、来松のリピート効果を上げるために実施する事業であるが、中止・延期が重なり、今年度は対象となるコンベンション開催がなかった。

掲出実績　　0 件（令和 2 年度：0 件）

**③　支援グッズの作成**

・「ようおいでたなもし’21 ～’22」（愛媛・松山観光ガイド）の発行

アフターコンベンション用ブックとして、食べ飲み歩き MAP と文化観光施設等割引入場券を一緒にした形で発行。

発行部数　30,000 部

・ナイロン製アームバッグの作成、配布
　コンベンション参加者の支援用として作成、配布する事業だが、今年度は配布部数が少なかったため、作成はしなかった。

・観光パンフレットやようおいでたなもし等の支援をした大会等
　支援件数　　16 件（令和 2 年度：13 件）
　資料配付数　　11,550 部（令和 2 年度：10,190 部）
　（詳細は別紙資料５参照）

**④　サポートスタッフ等の派遣**

・大会が少なく、今年度の派遣はなかった。

**⑤　その他**

・えひめコンベンション施設ガイドを、愛媛ＭＩＣＥ支援・施設ガイドとして刷新した。誘致用パンフレットとして、コンベンション主催者に提供した。
　提供部数　　約　500 部
・令和２年度に受けた観光庁のコンベンションビューロー支援事業で作成したタグラインを基に、ロゴマークをプロポーザルで公募し、作成した。

Matsuyama
JAPAN
Words Spring and Bloom

タグラインコンセプト
　Words　Spring　and　Bloom：ことば（アイディア）が湧き開花する
　松山はことば Word を大切にするまちです。Spring には温泉のほか「飛躍・跳躍」の意味があり、Bloom（開花）を加えることで、松山でのＭＩＣＥ開催が、華やかで「変化や功績」をもたらすことをイメージしています。

ロゴマークコンセプト
　緑色と黄色は言葉を記した帯、湧き出るアイディア、道後の湯、松山の頭文字Mを表し、出会った人と人とが交流し、新しいことを生み出す様子を表現しています。そこから生まれるアイディアや成果を松山市の花である赤い椿の花で表現しています。

**（３）調査・研究事業　　支出決算　　681 千円**

**①　経済波及効果調査**

・令和２年度コンベンション統計の作成

令和２年度に県内で開催されたコンベンションの件数・人数また経済波及効果の調査結果をまとめた資料を作成した。対象をＪＮＴＯの国際会議の基準に合わせるなど、内容を刷新した。

〈概要〉　コンベンション参加者　　1,410 人
　　経済波及効果　　対象とする助成金を交付した大会がなく、
　　測定していない

### ②　コンベンション調査

**ア．2021 年度コンベンションカレンダーの発行**

2021 年度に県内で開催されるコンベンションを記載したもので、賛助会員ならびに大学関係者等に配布した。（発行部数：2,000 部）

**イ．アンケート調査の実施**

例年、コンベンション参加者を対象に、参加地区・利用交通機関・訪問観光地・宿泊ほか参加経費等について調査を行い、経済波及効果測定等の基礎資料としているが、令和２年度は県外からの参加が多いコンベンションがなかったため、実施しなかった。

**ウ．コンベンションビューロー部会**

JCCB 会員（7 業種 119 会員）のうち、コンベンションビューローの会員（70 団体）で組織する部会において、コンベンションの振興を図る上での課題等を検討、協議する会。（会員数は令和４年３月 31 日現在）

**エ．2021 年度 JCCB 総会**

開催日　　令和３年６月 25 日（金）
会　場　　オンライン会議

**オ．四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会**

四国地区のコンベンション推進 5 団体（高松、徳島、鳴門、高知、松山）で構成し、「四国」として共同誘致や事業等を推進していくための会

＜第１回＞
開催日　　令和３年６月 23 日（水）
会　場　　高知市

＜第２回＞
開催日　　令和４年３月 11 日（金）
会　場　　松山市で開催予定だったが、オンラインでの開催

### ③　管理システムの運用

コンベンションの誘致・支援活動の状況や、キーパーソンに関する情報等を管理し、効率的な誘致・支援につなげるために、セールスフォースで営業記録を作成した。

# Ⅲ．収益事業報告

**決算総額（収入）2,877 千円**
**（支出）　958 千円**

## １．広告料収入事業

**収入決算　960 千円**

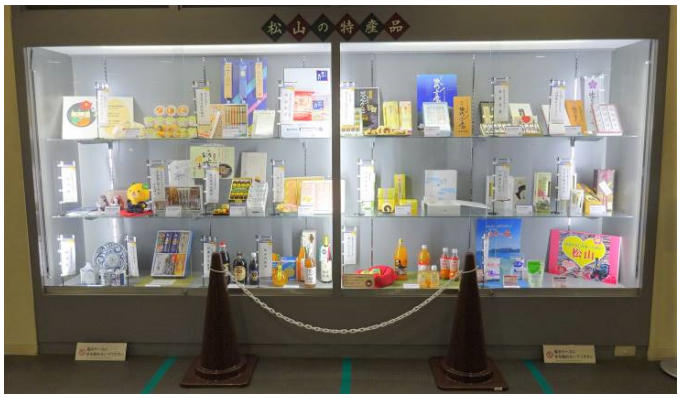
**支出決算　423 千円**

### （１）松山城ロープウェイ駅舎３階壁面広告

広告期間　2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日
広告掲載業者　10 業者

### （２）物産陳列ケース広告

展示期間　2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日
展示業者　20 業者




（松山城ロープウェイ駅舎３階）

（ＪＲ松山駅）

### （３）松山城ロープウェイ・ゴンドラ内広告

広告期間　2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日
広告掲載業者　8 業者

### （４）（公財）松山観光コンベンション協会ホームページバナー広告

広告期間　2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日
広告掲載業者　3 業者

## ２．手数料収入事業

**収入決算　1,283 千円**

**支出決算　　523 千円**

### （１）案内所での記念グッズ販売による手数料

| | | | |
|---|---|---|---|
| 佐川印刷㈱絵はがき・一筆箋・メモ帳販売 | 販売数 | 38 | 冊 |
| 佐川印刷㈱自動販売機（ｽﾄﾗｯﾌﾟ・ﾌﾞｯｸﾏｰｶｰ）販売 | 販売数 | 278 | 個 |
| 愛媛新聞サービスセンター書籍販売 | 販売数 | 0 | 冊 |
| ㈱エーシー松山オリジナルグッズ販売 | 販売数 | 375 | 個 |
| ㈱ムラヤマ城カード販売 | 販売数 | 1,017 | 枚 |
| ㈲前川正樹ﾃﾞｻﾞｲﾝ事務所ﾍﾟｰﾊﾟｰｵｰﾅﾒﾝﾄ・しおり・ｸﾘｱﾌｧｲﾙ販売 | 販売数 | 52 | 枚 |

### （２）自動販売機での飲料販売による手数料

設置業者　　大塚製薬㈱、四国乳業㈱、コカ・コーラボトラーズジャパン㈱
　　ダイドービバレッジサービス㈱、サントリービバレッジソリューション㈱

売上本数　　9,254 本

### （３）記念メダル販売による手数料

**①松山城メダル**

メダル等販売数　　4,003 個

刻印機利用数　　2,152 回

**②道後温泉メダル**

メダル等販売数　　455 個

刻印機利用数　　248 回

## ３．販売収入事業

**収入決算　　634 千円**

**支出決算　　12 千円**

### （１）名刺台紙販売

販売数　　54 個

### （２）図書販売

販売数　　32 冊

### （３）ハンドタオル販売

| | |
|---|---|
| 道後温泉足湯タオル販売数 | 586 枚 |
| 松山城ハンドタオル販売数 | 8 枚 |

### （４）オリジナルグッズ販売

| | |
|---|---|
| 記念バッジ販売数 | 2 個 |
| 紙袋販売数 | 0 枚 |
| ＷＡＯＮカード | 12 枚 |
| マスクケース販売 | 116 枚 |

# Ⅳ．その他管理事業等

**決算総額　8,213 千円**

## １．機関紙作成

年２回各 4,000 部を発行し、全国のコンベンション推進団体及び賛助会員に配布した。

## ２．ホームページ等ＳＮＳ運営業務

〔参考〕ユーザー訪問(ﾍﾟｰｼﾞﾋﾞｭｰ)数　　295,652 件（うち、151,355 件はスマホサイト）

**①情報発信ツールとして、公式 Twitter を開設**（新規）

Twitter 開設記念イベントを実施し、フォロー＆リツイートしてくれた人の中から抽選で３０名に、松山の市花「椿」の刺しゅう入りのオリジナルフェイスタオルをプレゼントした。

総ＲＴ数：1,276 件
フォロワー数：974 人

**②「おうちで松山」写真合わせで遊ぼうキャンペーン！**（新規）

新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛が続き、夏休み期間中も旅行を断念された方が多数いると思われたため、自宅にいながら松山を楽しんでもらえるように、写真合わせゲームを開催。ゲーム感覚で写真を合わせて、松山の魅力的な観光地や食べ物の写真を見て解説を読んでもらい、松山を旅した気分になってもらうとともに、新型コロナウイルス感染症が収束した暁には、松山に来ていただくことが目的。

景品は、愛媛の特産品（1,500 円相当）とし、観光客の減少によりダメージを受けていた地元のお菓子業界等をメインに５社の商品をプレゼントした。

応募数：288 件（重複あり）

③おうちでぬり絵松山旅

松山の観光名所をぬり絵にして無料でダウンロードして楽しんでもらうページに「飛鳥乃湯泉」を追加した。

## ３．賛助会員事業

新規加入　　4 件

会　　員　　380 件(令和 4 年 3 月 31 日現在)

## ４．会議開催

理事会・評議員会の開催を随時行うほか、各専門委員会（企画開発委員会・誘客促進委員会・観光物産振興委員会）を必要に応じ適宜開催した。

### （１）理事会

（内容については別紙資料１参照）

①期　　日　　令和３年５月７日(金)　※　決議の省略

②期　　日　　令和３年５月 17 日(月)

　場　　所　　ANA クラウンプラザホテル松山　本館４階　ルビールーム

③期　　日　　令和３年７月 29 日（木）　※　決議の省略

④期　　日　　令和４年３月 29 日(火)

　場　　所　　ANA クラウンプラザホテル松山　本館４階　ルビールーム

### （２）評議員会

（内容については別紙資料１参照）

①期　　日　　令和３年４月１日(木)　　※　決議の省略

②期　　日　　令和３年５月 12 日（水）　※　決議の省略

③期　　日　　令和３年６月３日（木）

　場　　所　　ホテルマイステイズ松山　３階　ドゥエミーラ

　　(WEB 会議システムによる開催)

④期　　日　　令和３年８月 19 日（木）　※　決議の省略

### （３）各専門委員会

（内容については別紙資料２参照）

①誘客促進委員会

期　　日　　令和３年７月 28 日（水）　14：00～

場　　所　　松山市立子規記念博物館　４階　講堂

②観光物産振興委員会

期　　日　　令和３年７月 29 日（木）　10：00～

場　　所　　松山市立子規記念博物館　４階　講堂

③企画開発委員会

期　　日　　令和３年７月 29 日（木）　14：00～

場　　所　　松山市立子規記念博物館　４階　講堂

## ５．共催・協賛・後援事業

### （１）第 17 回全日本女子硬式野球選手権大会

期　　日　　令和３年８月７日(土)～８月 12 日（木）

主　　催　　一般社団法人全日本女子野球連盟

### （２）　プロテイン・アイランド・松山２０２１

期　　日　　令和３年６月 16 日（水）～６月 18 日（金）　蛋白質科学会出展

令和３年９月８日（水）　第 19 回松山国際学術シンポジウム

令和３年 10 月 13 日(水)～10 月 15 日（金）　Biojapan2021 出展

主　　催　　同実行委員会

### （３）日露交歓コンサート２０２１　松山公演

期　　日　　令和３年 10 月１日（金）

主　　催　　日露交歓コンサート 2021 松山公演実行委員会

### （４）『坂の上の雲』のまちを歩こう２２「総合公園サステナブルウォーク」

期　　日　　令和３年 11 月 23 日（火・祝）

主　　催　　松山市・伊予鉄道㈱・南海放送㈱

### （５）第２０回坊っちゃんランランラン大会

期　　日　　令和３年 12 月４日（土）

主　　催　　坊っちゃんランランラン大会実行委員会

**（６）松山城「お正月」イベント（共催事業）**

期　　日　　令和４年１月１日（土・祝）

主　　催　　松山市、伊予鉄道（株）松山城総合事務所

**（７）えひめユネスコ絵画展「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」**

期　　日　　令和４年１月 14 日（金）～１月 16 日（日）

主　　催　　松山ユネスコ協会

**（８）第 59 回愛媛マラソン　※中止**

期　　日　　令和４年１月 30 日（日）

主　　催　　愛媛マラソン実行委員会

**（９）愛媛調理製菓専門学校「料理作品展２０２２」**

期　　日　　令和４年２月 12 日（土）

主　　催　　学校法人愛媛学園

# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

一般会計　　（単位：円）

| 科　　目 | 当年度 | 前年度 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | | | |
| １．流動資産 | | | |
| 現金預金 | 80,821,819 | 93,640,191 | △ 12,818,372 |
| 未収金 | 14,579,778 | 199,072 | 14,380,706 |
| 過払金返金 | 0 | 0 | 0 |
| 棚卸資産 | 1,889,563 | 1,822,471 | 67,092 |
| 流動資産合計 | 97,291,160 | 95,661,734 | 1,629,426 |
| ２．固定資産 | | | 0 |
| (1) 基本財産 | | | 0 |
| 定期預金 | 321,178,670 | 421,184,000 | △ 100,005,330 |
| 投資有価証券 | 199,821,330 | 99,816,000 | 100,005,330 |
| 基本財産合計 | 521,000,000 | 521,000,000 | 0 |
| (2) 特定資産 | | | 0 |
| 退職給付引当資産 | 25,831,263 | 15,553,761 | 10,277,502 |
| 特定資産合計 | 25,831,263 | 15,553,761 | 10,277,502 |
| (3) その他固定資産 | | | 0 |
| 電話加入権 | 149,968 | 149,968 | 0 |
| 什器備品 | 2 | 5,472 | △ 5,470 |
| その他固定資産合計 | 149,970 | 155,440 | △ 5,470 |
| 固定資産合計 | 546,981,233 | 536,709,201 | 10,272,032 |
| 資産合計 | 644,272,393 | 632,370,935 | 11,901,458 |
| Ⅱ　負債の部 | | | 0 |
| １．流動負債 | | | 0 |
| 賞与引当金 | 4,772,850 | 0 | 4,772,850 |
| 未払金 | 39,092,683 | 9,097,104 | 29,995,579 |
| 仮受金 | 60,241,851 | 70,742,159 | △ 10,500,308 |
| 流動負債合計 | 104,107,384 | 79,839,263 | 24,268,121 |
| ２．固定負債 | | | 0 |
| 退職給付引当金 | 33,135,305 | 43,290,220 | △ 10,154,915 |
| 固定負債合計 | 33,135,305 | 43,290,220 | △ 10,154,915 |
| 負債合計 | 137,242,689 | 123,129,483 | 14,113,206 |
| Ⅲ　正味財産の部 | | | 0 |
| １．基金 | 0 | 0 | 0 |
| 基金 | 0 | 0 | 0 |
| ２．指定正味財産 | 521,000,000 | 521,000,000 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 521,000,000 | 521,000,000 | 0 |
| （うち基本財産への充当分） | (521,000,000) | (521,000,000) | (521,000,000) |
| ３．一般正味財産 | | | 0 |
| (1)代替基金 | 0 | 0 | 0 |
| (2)その他一般正味財産 | △ 13,970,296 | △ 11,758,548 | △ 2,211,748 |
| 一般正味財産合計 | △ 13,970,296 | △ 11,758,548 | △ 2,211,748 |
| 正味財産合計 | 507,029,704 | 509,241,452 | △ 2,211,748 |
| 負債及び正味財産合計 | 644,272,393 | 632,370,935 | 11,901,458 |

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

| 科　　目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | | | |
| 1．経常増減の部 | | | |
| （1）経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 309,446 | 311,207 | △ 1,761 |
| 基本財産利息収入 | 309,446 | 311,207 | △ 1,761 |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 |
| 特定資産運用収入 | 0 | 0 | 0 |
| 受取会費 | 10,240,000 | 10,325,000 | △ 85,000 |
| 賛助会員会費収入 | 10,240,000 | 10,325,000 | △ 85,000 |
| 事業収益 | 3,568,362 | 3,036,211 | 532,151 |
| 広告料収入 | 959,600 | 969,600 | △ 10,000 |
| 手数料収入 | 1,283,014 | 812,840 | 470,174 |
| 販売収入 | 634,585 | 1,253,771 | △ 619,186 |
| 観光PR事業収入 | 0 | 0 | 0 |
| 物産と観光展手数料収入 | 691,163 | 0 | 691,163 |
| 受取補助金等 | 138,486,149 | 115,402,841 | 23,083,308 |
| 市補助金等収入 | 138,486,149 | 115,402,841 | 23,083,308 |
| 県補助金等収入 | 0 | 0 | 0 |
| 受取負担金 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| 負担金収入 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 受取寄付金収入 | 0 | 0 | 0 |
| 雑収益 | 137,629 | 131,994 | 5,635 |
| 受取利息 | 1,064 | 912 | 152 |
| 雑収入 | 0 | 0 | 0 |
| 雇用保険料預り金 | 136,565 | 131,082 | 5,483 |
| **経常収益計** | 153,741,586 | 130,207,253 | 23,534,333 |
| （2）経常費用 | | | 0 |
| 事業費 | 120,131,167 | 95,738,499 | 24,392,668 |
| 報酬 | 657,800 | 663,273 | △ 5,473 |
| 給料手当 | 31,753,842 | 29,749,966 | 2,003,876 |
| 賞与引当繰入金 | 3,200,918 | 0 | 3,200,918 |
| 退職給付費用 | 5,829,083 | 1,331,055 | 4,498,028 |
| 福利厚生費 | 9,202,194 | 9,510,695 | △ 308,501 |
| 臨時雇賃金 | 2,265,575 | 2,084,184 | 181,391 |
| 会議費 | 523,994 | 1,048,794 | △ 524,800 |
| 旅費交通費 | 1,961,210 | 658,340 | 1,302,870 |
| 通信運搬費 | 4,736,872 | 775,720 | 3,961,152 |
| 什器備品減価償却費 | 5,470 | 5,470 | 0 |
| 手数料 | 0 | 0 | 0 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 消耗品費 | 3,493,401 | 3,938,151 | △ 444,750 |
| 印刷製本費 | 4,825,600 | 3,037,650 | 1,787,950 |
| 諸謝金 | 3,143,618 | 2,153,442 | 990,176 |
| 報償費 | 0 | 600,000 | △ 600,000 |
| 委託費 | 38,312,827 | 33,869,624 | 4,443,203 |
| 負担金支出 | 810,800 | 1,066,800 | △ 256,000 |
| 広告宣伝費 | 4,355,780 | 2,638,000 | 1,717,780 |
| 賃借料 | 1,781,182 | 1,828,696 | △ 47,514 |
| 修繕費 | 568,700 | 0 | 568,700 |
| 保険料 | 133,140 | 202,300 | △ 69,160 |
| 燃料費 | 0 | 0 | 0 |
| 光熱水料費 | 343,415 | 311,247 | 32,168 |
| 助成金支出 | 1,885,000 | 0 | 1,885,000 |
| 租税公課 | 31,800 | 0 | 31,800 |
| 雑費 | 77,688 | 64,599 | 13,089 |
| 期首棚卸高 | 1,822,471 | 1,542,764 | 279,707 |
| 期末棚卸高 | △ 1,591,213 | △ 1,342,271 | △ 248,942 |
| 管理費 | 35,822,167 | 34,663,427 | 1,158,740 |
| 役員報酬 | 4,198,341 | 4,239,990 | △ 41,649 |
| 給料手当 | 15,987,769 | 16,070,124 | △ 82,355 |
| 福利厚生費 | 3,902,068 | 4,114,792 | △ 212,724 |
| 臨時雇賃金 | 0 | 0 | 0 |
| 賞与引当繰入金 | 1,571,932 | 0 | 1,571,932 |
| 退職給付費用 | 1,948,939 | 2,137,855 | △ 188,916 |
| 会議費 | 286,020 | 273,236 | 12,784 |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 |
| 交際費 | 16,500 | 29,265 | △ 12,765 |
| 通信運搬費 | 941,839 | 971,388 | △ 29,549 |
| 消耗品費 | 1,205,377 | 1,153,814 | 51,563 |
| 印刷製本費 | 513,920 | 513,040 | 880 |
| 諸謝金 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 委託費 | 969,650 | 826,430 | 143,220 |
| 負担金支出 | 611,830 | 585,280 | 26,550 |
| 賃借料 | 2,469,648 | 2,470,104 | △ 456 |
| 修繕費 | 3,000 | 8,800 | △ 5,800 |
| 保険料 | 209,540 | 208,630 | 910 |
| 燃料費 | 83,832 | 52,838 | 30,994 |
| 光熱水料費 | 610,662 | 537,629 | 73,033 |
| 租税公課 | 88,300 | 256,800 | △ 168,500 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 |
| 有価証券運用損 | 0 | 0 | 0 |
| 雑費（予備費含まない） | 3,000 | 13,412 | △ 10,412 |
| **経常費用計** | 155,953,334 | 130,401,926 | 25,551,408 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 2,211,748 | △ 194,673 | △ 2,017,075 |
| 基本財産評価損益等 | 0 | 0 | 0 |
| 特定資産評価損益等 | 0 | 0 | 0 |
| 投資有価証券評価損益等 | 0 | 0 | 0 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | △ 2,211,748 | △ 194,673 | △ 2,017,075 |
| ２. 経常外増減の部 | | | |
| (1)経常外収益 | | | |
| 過年度損益修正益 | 0 | 0 | 0 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | | | |
| 一般正味財産修正額 | 0 | 0 | 0 |
| 退職給付費用 | | | |
| 棚卸資産廃棄損 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 2,211,748 | △ 194,673 | △ 2,017,075 |
| 一般正味財産期首残高 | △ 11,758,548 | △ 11,563,875 | △ 194,673 |
| 一般正味財産期末残高 | △ 13,970,296 | △ 11,758,548 | △ 2,211,748 |
| Ⅱ　指定正味財産増減の部 | | | 0 |
| 受取補助金等 | 0 | 0 | 0 |
| 一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産修正額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 521,000,000 | 521,000,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 521,000,000 | 521,000,000 | 0 |
| Ⅲ　正味財産期末残高 | 507,029,704 | 509,241,452 | △ 2,211,748 |

# 令和3年度正味財産増減計算書（内訳表）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

| 科　目 | 公益目的事業会計 | | | | 収益事業等会計 | | | 法人会計 | 内部取引控除 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 公1（観光・物産） | 公2（ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ） | 共通 | 小計 | 収1（販売等） | 共通 | 小計 | | | |
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | | | | | | | | | | |
| 1．経常増減の部 | | | | | | | | | | |
| （1）経常収益 | | | | | | | | | | |
| 基本財産運用益 | 0 | 0 | 309,446 | 309,446 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 309,446 |
| 基本財産利息収入 | | | 309,446 | 309,446 | | | 0 | | | 309,446 |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 特定資産運用収入 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 受取会費 | 0 | 0 | 10,240,000 | 10,240,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,240,000 |
| 賛助会員会費収入 | | | 10,240,000 | 10,240,000 | | | 0 | 0 | | 10,240,000 |
| 事業収益 | 691,163 | 0 | 0 | 691,163 | 2,877,199 | 0 | 2,877,199 | 0 | 0 | 3,568,362 |
| 広告料収入 | | | | 0 | 959,600 | | 959,600 | | | 959,600 |
| 手数料収入 | | | | 0 | 1,283,014 | | 1,283,014 | | | 1,283,014 |
| 販売収入 | | 0 | | 0 | 634,585 | | 634,585 | | | 634,585 |
| 観光PR事業収入 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 物産と観光展手数料収入 | 691,163 | | | 691,163 | | | 0 | | | 691,163 |
| 受取補助金等 | 80,473,352 | 18,003,199 | 0 | 98,476,551 | 0 | 0 | 0 | 40,009,598 | 0 | 138,486,149 |
| 市補助金等収入 | 80,473,352 | 18,003,199 | | 98,476,551 | | | 0 | 40,009,598 | | 138,486,149 |
| 県補助金等収入 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 受取負担金 | 0 | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 |
| 負担金収入 | 0 | | 1,000,000 | 1,000,000 | | | 0 | | | 1,000,000 |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 受取寄付金収入 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 1,064 | 1,064 | 0 | 0 | 0 | 136,565 | 0 | 137,629 |
| 受取利息 | | | 1,064 | 1,064 | | | 0 | | | 1,064 |
| 雑収入 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 雇用保険料預り金 | | | | 0 | | | 0 | 136,565 | | 136,565 |
| 経常収益計 | 81,164,515 | 18,003,199 | 11,550,510 | 110,718,224 | 2,877,199 | 0 | 2,877,199 | 40,146,163 | 0 | 153,741,586 |
| （2）経常費用 | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 89,685,395 | 21,726,911 | 4,837,814 | 116,250,120 | 3,881,047 | 0 | 3,881,047 | | 0 | 120,131,167 |
| 報酬 | 0 | 0 | 657,800 | 657,800 | 0 | | 0 | | | 657,800 |
| 給料手当 | 20,543,018 | 9,350,080 | 1,860,744 | 31,753,842 | 0 | | 0 | | | 31,753,842 |
| 賞与引当金繰入額 | 1,776,242 | 1,047,584 | 377,092 | 3,200,918 | | | 0 | | | 3,200,918 |
| 退職給付費用 | 5,583,457 | 245,626 | 0 | 5,829,083 | 0 | | 0 | | | 5,829,083 |
| 福利厚生費 | 4,616,213 | 2,643,803 | 1,942,178 | 9,202,194 | 0 | | 0 | | | 9,202,194 |
| 臨時雇賃金 | 2,265,575 | 0 | 0 | 2,265,575 | 0 | | 0 | | | 2,265,575 |
| 会議費 | 150,690 | 373,304 | 0 | 523,994 | 0 | | 0 | | | 523,994 |
| 旅費交通費 | 1,215,860 | 745,350 | 0 | 1,961,210 | 0 | | 0 | | | 1,961,210 |
| 通信運搬費 | 4,604,965 | 131,907 | 0 | 4,736,872 | 0 | | 0 | | | 4,736,872 |
| 什器備品減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,470 | | 5,470 | | | 5,470 |
| 手数料 | 0 | | | 0 | | | | | | 0 |
| 消耗品費 | 2,630,194 | 863,207 | 0 | 3,493,401 | 0 | | 0 | | | 3,493,401 |
| 印刷製本費 | 1,814,300 | 2,999,700 | 0 | 4,814,000 | 11,600 | | 11,600 | | | 4,825,600 |
| 諸謝金 | 3,122,068 | 21,550 | 0 | 3,143,618 | 0 | | 0 | | | 3,143,618 |
| 報償費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | 0 |
| 委託費 | 34,526,675 | 1,100,000 | 0 | 35,626,675 | 2,686,152 | | 2,686,152 | | | 38,312,827 |
| 負担金支出 | 158,300 | 652,500 | 0 | 810,800 | 0 | | 0 | | | 810,800 |
| 広告宣伝費 | 4,289,780 | 66,000 | 0 | 4,355,780 | 0 | | 0 | | | 4,355,780 |
| 賃借料 | 1,178,030 | 0 | 0 | 1,178,030 | 603,152 | | 603,152 | | | 1,781,182 |
| 修繕費 | 568,700 | 0 | 0 | 568,700 | 0 | | 0 | | | 568,700 |
| 保険料 | 133,140 | 0 | 0 | 133,140 | 0 | | 0 | | | 133,140 |
| 燃料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | 0 |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 343,415 | | 343,415 | | | 343,415 |
| 助成金支出 | 435,000 | 1,450,000 | 0 | 1,885,000 | 0 | | 0 | | | 1,885,000 |
| 租税公課 | 0 | 31,800 | 0 | 31,800 | 0 | | 0 | | | 31,800 |
| 雑費 | 73,188 | 4,500 | 0 | 77,688 | 0 | | 0 | | | 77,688 |
| 期首棚卸高 | | | | 0 | 1,822,471 | | 1,822,471 | | | 1,822,471 |
| 期末棚卸高 | | | | 0 | △ 1,591,213 | | △ 1,591,213 | | | △ 1,591,213 |

| 科　目 | 公益目的事業会計 | | | | 収益事業等会計 | | | 法人会計 | 内部取引控除 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 公1（観光・物産） | 公2（ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ） | 共通 | 小計 | 収1（販売等） | 共通 | 小計 | | | |
| 管理費 | | | | | | | | 35,822,167 | 0 | 35,822,167 |
| 役員報酬 | | | | | | | | 4,198,341 | | 4,198,341 |
| 給料手当 | | | | | | | | 15,987,769 | | 15,987,769 |
| 福利厚生費 | | | | | | | | 3,902,068 | | 3,902,068 |
| 臨時雇賃金 | | | | | | | | 0 | | 0 |
| 賞与引当金繰入額 | | | | | | | | 1,571,932 | | 1,571,932 |
| 退職給付費用 | | | | | | | | 1,948,939 | | 1,948,939 |
| 会議費 | | | | | | | | 286,020 | | 286,020 |
| 旅費交通費 | | | | | | | | 0 | | 0 |
| 交際費 | | | | | | | | 16,500 | | 16,500 |
| 通信運搬費 | | | | | | | | 941,839 | | 941,839 |
| 消耗品費 | | | | | | | | 1,205,377 | | 1,205,377 |
| 印刷製本費 | | | | | | | | 513,920 | | 513,920 |
| 諸謝金 | | | | | | | | 200,000 | | 200,000 |
| 委託費 | | | | | | | | 969,650 | | 969,650 |
| 負担金支出 | | | | | | | | 611,830 | | 611,830 |
| 賃借料 | | | | | | | | 2,469,648 | | 2,469,648 |
| 修繕費 | | | | | | | | 3,000 | | 3,000 |
| 保険料 | | | | | | | | 209,540 | | 209,540 |
| 燃料費 | | | | | | | | 83,832 | | 83,832 |
| 光熱水料費 | | | | | | | | 610,662 | | 610,662 |
| 租税公課 | | | | | | | | 88,300 | | 88,300 |
| 減価償却費 | | | | | | | | 0 | | 0 |
| 有価証券運用損 | | | | | | | | 0 | | 0 |
| 雑費（予備費含まない） | | | | | | | | 3,000 | | 3,000 |
| **経常費用計** | 89,685,395 | 21,726,911 | 4,837,814 | 116,250,120 | 3,881,047 | 0 | 3,881,047 | 35,822,167 | 0 | 155,953,334 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 8,520,880 | △ 3,723,712 | 6,712,696 | △ 5,531,896 | △ 1,003,848 | 0 | △ 1,003,848 | 4,323,996 | 0 | △ 2,211,748 |
| 基本財産評価損益等 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 特定資産評価損益等 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 投資有価証券評価損益等 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | △ 8,520,880 | △ 3,723,712 | 6,712,696 | △ 5,531,896 | △ 1,003,848 | 0 | △ 1,003,848 | 4,323,996 | 0 | △ 2,211,748 |
| ２．経常外増減の部 | | | | | | | 0 | | | |
| （1）経常外収益 | | | | | | | 0 | | | |
| 過年度損益修正益 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 雑収益 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| （2）経常外費用 | | | | | | | 0 | | | |
| **退職給付費用** | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 棚卸資産廃棄損 | | | | 0 | 0 | | | | | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計振替額 | | | | | | | 0 | | | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 8,520,880 | △ 3,723,712 | 6,712,696 | △ 5,531,896 | △ 1,003,848 | 0 | △ 1,003,848 | 4,323,996 | 0 | △ 2,211,748 |
| 一般正味財産期首残高 | △ 90,704,121 | △ 51,875,008 | 99,688,260 | △ 42,890,869 | 8,780,530 | △ 1,757,451 | 7,023,079 | 24,109,242 | | △ 11,758,548 |
| 一般正味財産期末残高 | △ 99,225,001 | △ 55,598,720 | 106,400,956 | △ 48,422,765 | 7,776,682 | △ 1,757,451 | 6,019,231 | 28,433,238 | 0 | △ 13,970,296 |
| Ⅱ　指定正味財産増減の部 | | | | | | | 0 | | | |
| 受取補助金等 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 一般正味財産への振替額 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | | | 521,000,000 | 521,000,000 | | | 0 | | | 521,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 521,000,000 | 521,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 521,000,000 |
| Ⅲ　正味財産期末残高 | △ 99,225,001 | △ 55,598,720 | 627,400,956 | 472,577,235 | 7,776,682 | △ 1,757,451 | 6,019,231 | 28,433,238 | 0 | 507,029,704 |

# 財産目録

令和4年3月31日現在

一般会計　　（単位:円）

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金　額 |
|---|---|---|---|---|
| （流動資産） | | | | |
| | 現金 | 手元保管 | つり銭準備金として | 240,400 |
| | 預金 | 普通預金 | 運転資金として | 80,581,419 |
| | | 普通（伊予銀行）1292726 | | 68,655,147 |
| | | 普通（愛媛銀行）1464803 | | 6,219,560 |
| | | 普通（愛媛信用金庫）0191488 | | 2,013,762 |
| | | 普通（県信漁）0050241 | | 675,852 |
| | | 普通（県信連）1034036 | | 1,504,945 |
| | | 普通(預り金)1111199 | | 427,274 |
| | | 普通(書籍)1284709 | | 76,100 |
| | | 普通(グッズ精算)1216881 | | 162,689 |
| | | 普通(メダル)1016950 | | 846,090 |
| | | 普通(物産)1244867 | | 0 |
| | 未収金 | | | 14,579,778 |
| | 会費収入 | | | 70,000 |
| | 販売収入 | | | 279,845 |
| | 手数料収入 | | | 74,189 |
| | 物産収入 | | | 14,155,744 |
| | 棚卸資産 | | | 1,889,563 |
| 流動資産合計 | | | | 97,291,160 |
| （固定資産） | | | | |
| 基本財産 | | | 公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。 | 521,000,000 |
| | 定期預金 | | | 321,178,670 |
| | 譲渡性預金（伊予銀行） | 7314839 | | 10,000,000 |
| | 譲渡性預金（伊予銀行） | 7315059 | | 45,000,000 |
| | 譲渡性預金（伊予銀行） | 7317204 | | 150,000,000 |
| | 定期（伊予銀行） | 7298016 | | 160,000 |
| | 譲渡性預金（愛媛銀行） | 71016650 | | 30,000,000 |
| | 定期（愛媛銀行） | 1002785 | | 18,670 |
| | 譲渡性預金（愛媛信用金庫） | 9673482 | | 70,000,000 |
| | 定期（愛媛信用金庫） | 9673474 | | 6,000,000 |
| | 定期（県信漁） | 0050241087 | | 10,000,000 |
| | 投資有価証券 | | | 199,821,330 |
| | 有価証券（地方債） | 第438回大阪府公募公債 | | 99,840,000 |
| | 有価証券（地方債） | 第470回大阪府公募公債 | | 99,981,330 |
| 特定資産 | | | | |
| | 退職給付引当資産 | | | 25,831,263 |
| | 伊予銀行(普通) | 1187595 | | 25,831,263 |
| その他固定資産 | | | | 149,970 |
| | 電話加入権 | | 公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産であり、管理運営の用に供している。 | 149,968 |
| | 什器備品 | | 公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産であり、収益事業の用に供している。 | 2 |
| | 収益目的保有財産 | 松山城ﾛｰﾌﾟｳｪｲ駅舎3階 | 物産陳列ケース | 2 |
| 固定資産合計 | | | | 546,981,233 |
| 資産合計 | | | | 644,272,393 |
| （流動負債） | | | | |
| | 賞与引当金 | | | 4,772,850 |
| | 未払金 | | 公益目的事業等に供する支払 | 39,092,683 |
| | 仮受金 | | 松山市へ返還すべき市補助金 | 60,241,851 |
| 流動負債合計 | | | | 104,107,384 |
| （固定負債） | | | | |
| | 退職給付引当金 | | | 33,135,305 |
| 固定負債合計 | | | | 33,135,305 |
| 負債合計 | | | | 137,242,689 |
| 正味財産 | | | | 507,029,704 |

# 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

（1） 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券・・・償却原価法（定額法）によっている。

（2） 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、取得原価法であり、評価方法は、最終仕入原価法で行っている。

（3） 固定資産の減価償却の方法

什器備品について、定率法の直接法により減価償却を行っている。（償却率：0.25）

（4）リース取引の処理方法について

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

（5）引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金・・・・・・・支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上している。

（6）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

従来、賞与は支給時に費用処理しており、前事業年度まで引当金を計上していなかったが、適切な会計処理を行うため、当事業年度より、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を賞与引当金として計上するとともに、同額を賞与引当金繰入額として計上することとした。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科　　目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 基本財産 | | | | |
| 定 期 預 金 | 421,184,000 | 0 | 100,005,330 | 321,178,670 |
| 投資有価証券 | 99,816,000 | 100,005,330 | 0 | 199,821,330 |
| 小　計 | 521,000,000 | 100,005,330 | 100,005,330 | 521,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 15,553,761 | 10,277,502 | 0 | 25,831,263 |
| 小　計 | 15,553,761 | 10,277,502 | 0 | 25,831,263 |
| 合　計 | 536,553,761 | 110,282,832 | 100,005,330 | 546,831,263 |

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科　　目 | 当期末残高 | （うち指定正味財産からの充当額） | （うち一般正味財産からの充当額） | （うち負債に対応する額） |
|---|---|---|---|---|
| 基本財産 | | | | |
| 定 期 預 金 | 321,178,670 | （321,178,670） | （0） | （　－） |
| 投資有価証券 | 199,821,330 | （199,821,330） | （0） | （　－） |
| 小　計 | 521,000,000 | （521,000,000） | （0） | （　－） |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 25,831,263 | 0 | 0 | （25,831,263） |
| 小　計 | 25,831,263 | 0 | 0 | （25,831,263） |
| 合　計 | 546,831,263 | （521,000,000） | 0 | （25,831,263） |

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

| 什器備品 | 取得価額 | 当期償却額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 電話加入権 | 149,968 | 0 | 0 | 149,968 |
| 什器備品 | 547,050 | 5,470 | 547,048 | 2 |
| 合　計 | 697,018 | 5,470 | 547,048 | 149,970 |

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科目 | 帳簿価格 | 時価 | 評価損益 |
|---|---|---|---|
| 第438回大阪府公募公債（10年） | 99,840,000 | 100,150,000 | 310,000 |
| 第470回大阪府公募公債（10年） | 99,981,330 | 98,250,000 | △ 1,731,330 |
| 合　　計 | 199,821,330 | 198,400,000 | △ 1,421,330 |

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表上の記載区分 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 運営補助金 | 松山市 | 0 | 138,496,149 | 138,496,149 | 0 | 一般正味財産 |

# 附 属 明 細 書

１. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、省略する。

２. 引当金の明細

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 賞与引当金 | 0 | 4,772,850 | 0 | 0 | 4,772,850 |
| 退職給付引当金 | 43,290,220 | 7,778,022 | 17,932,937 | 0 | 33,135,305 |